

たより

挿水まちづくり協議会

平成19年6月13日
挿水まちづくり協議会
NO. 8

初めての春の運動会

小学校の二学期制に伴い、春の運動会となりました。当日は、まるで秋のさわやかな日を出させるようで気持ちのいいものでした。しかし、幼稚園でも小学校でも先生方にとれば、昨年の運動会と比べ見劣りしないものにするため、大変な苦勞があったことと思います。やっぱり幼稚園・小学校とすばらしい演技で、町民のみなさんは大満足であったと思います。本当にご苦勞様でした。

笑顔あふれる運動会

以下に、春の運動会への思いを述べていただきました。

ハラハラ、パチパチ、ホッーありがとう！
挿水幼稚園長 小山ますみ
五月の運動会、入園間もない子どもたちが園生活にも慣れていない中で、どうなることやら本当にハラハラ心配しました。

「無理せず、楽しく」を職員の合言葉に、入園当初の集中時間を考えて、練習はすべて一回ずつ、「もっとやりたい」という思いが残っている間に切り上げるようにしました。そして、ちょっとした事を、職員四人がかりでパチパチ拍手！褒めてほめて・・・また、園児数が少ない中で、どうしたら引き立てられるかでも悩みました。子どもたちの演技を難しく立派にすることは元より望めないし・・・そこで衣装作戦！かわいい衣装でアピールをねらった訳です。

しかし、何より子どもたちの心をワクワクさせたことは、父さん母さんと一緒にダンスをし、ゲームをしたことでしょう。小学校の温かい協力もありました。

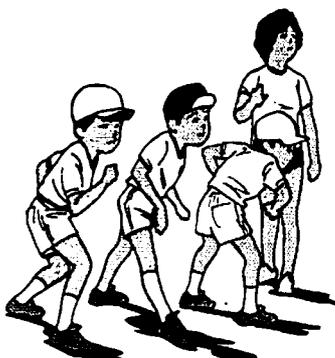
お陰さまで、子どもたちは笑顔で頑張りました。職員一同ホッとすると同時に、運動会を終えた今、感謝の気持ちでいっぱい입니다。本当にありがとうございます。

挿水小学校 運動会担当 菊森 実成

新学期が始まって一ヶ月半ば、子どもたちは運動会に向けて心の準備はできるのか、そんな不安もありました。また、二週間の限られた練習や準備の時間で、最大の努力をし、成果を出せないだろうかという願いもありました。

しかし、練習や準備が進むにつれ、子どもたちも先生も、いつのまにか笑顔であふれる日々となっていました。みんなの思いが一つになって運動会にむかっているのを感じました。

当日は、子どもたちの姿がほんとうにすばらしかったです。みんなで一生涯、演技・競技



ことができました。たとえうまくいかなかったとしても、あきらめずによく努力をしていました。

全力で走る様子がとても気持ちよかったです。そして、なまを思い、しっかり応援や声援ができました。特に、6年生が係活動をはじめ、学校のリーダーとなってよくがんばりました。

シリーズ
**あいさつについて
思うこと**

本気いっばい、感動いっばい、笑顔あふれる運動会だったと感じています。その後の子どもたちの声や作文などからも、充実感や達成感に満ちた様子をうかがうことができました。

最後まで、子どもたちの気持ちがつながっていたことは、今後の学校生活への、自信につながっていくことでしょう。この運動会の成果が、一年間を通して、体力づくりやなまづくりへ続いていくことを願っています。

本気いっばい、感動いっばい、笑顔あふれる運動会だったと感じています。その後の子どもたちの声や作文などからも、充実感や達成感に満ちた様子をうかがうことができました。

最後まで、子どもたちの気持ちがつながっていたことは、今後の学校生活への、自信につながっていくことでしょう。この運動会の成果が、一年間を通して、体力づくりやなまづくりへ続いていくことを願っています。

本気いっばい、感動いっばい、笑顔あふれる運動会だったと感じています。その後の子どもたちの声や作文などからも、充実感や達成感に満ちた様子をうかがうことができました。

最後まで、子どもたちの気持ちがつながっていたことは、今後の学校生活への、自信につながっていくことでしょう。この運動会の成果が、一年間を通して、体力づくりやなまづくりへ続いていくことを願っています。

本気いっばい、感動いっばい、笑顔あふれる運動会だったと感じています。その後の子どもたちの声や作文などからも、充実感や達成感に満ちた様子をうかがうことができました。

最後まで、子どもたちの気持ちがつながっていたことは、今後の学校生活への、自信につながっていくことでしょう。この運動会の成果が、一年間を通して、体力づくりやなまづくりへ続いていくことを願っています。

東部中学校 三年生
三木 友祐

挿水小学校 四年生
西出 彩花

と、考えている人も多いでしょう。

通りすがりの人と大きな声で交わすのは、恥ずかしいという人もいると思いますが、あいさつは大切なことです。

たった一言、交わしただけで、今日も一日がんばろうと思つたことはありませんか。あいさつは、本来気持ちのいいものなのです。毎日の登下校中におじいさんやおばあさんと会つたらやってみましょう。九割の人は返してくれず。あいさつをされて気分を悪くする人なんて、まじいと思いませんか。するのがどうしても嫌、なんて人はいないと思います。だから、知らない人でもどんどんしてみましよう。意識して会つた人にしてあげれば、そのうち意識しなくても自然とできるよくなると思いませんか。

また、あいさつは礼儀にもつながることだと思えます。部活の練習や試合のときにするあいさつは、とても大きな声でするものだと思います。これらとても大切なことです。

あいさつは、「今日はよろしくお願ひします。」とか、「どうもありがとう。」など、自分の意思を相手に伝えるのに、最も手っ取り早い方法です。だから、僕たちにとって、とても大切なものなのです。

水教育講演会について

四月の総会には思いもよらぬ大きな地震があり「いじめ」に関する講演会が延期となり、今回の開催となりました。実施につき、改めてお知らせいたします。

期日 七月一日

午後二時三十分

場所 榑田市民センター

大ホール

講師 三重県教育委員会事務局

教育相談副室長

森川 泉 様

講演内容

「地域における子育て」

先生には臨床心理士の立場から子どもをどう理解していくのか。

地域における子どもの成長で「遊び」や「しつけ」、日頃の「あいさつ」の大切さ。

いじめや不登校、反社会的行動等、子どもたちの抱える心の問題にどう向かい合っていくのか。等々、いろいろ話をさせていただきます。

最近、新聞やテレビで問題になっている「親子の関係」、「友

達関係」、「近所の人々との関係」

など、私たちが抱える身近な問題はたくさんあります。幼稚園から高校生までの子どもを持つ保護者の皆さんに合せて、いろいろお話しをさせていただきます。きつと、大変参考になることと思います。

なお、当日に向けて、幼稚園、小学校、中学校のPTAの皆さんには参加についていろいろ要請があると思いますが積極的に参加を御願ひします。

水サッカー教室 川崎フロンターレ 飛弾選手来る!

期日 七月二十日(金)

午後六時三十分より

場所 榑田小学校体育館

内容 サッカーでの経験談、大切な基本的技術と練習で大切なこと

「水まづくり協議会」では、地元の子どもたちにあいさつの定着を願って、また、プロサッカー選手を夢見る子どもたちに少しでも夢を叶えられるよう願って地元出身の飛弾選手を迎え、水まづくり教室を開催します。

昨年、ぜひ叶えていただく

よう、飛弾選手生みの親である水まづくり少年団監督の松田紘己さんを通じお願ひをいたしました。飛弾選手は、水まづくり出身、現在、Jリーグの中でもトップクラスに位置する「川崎フロンターレ」というプロサッカーチームで活躍、絶えず公式試合を控え大変忙しい中で、地元の子たちへのサッカー教室ということで曲げて、来ていただきます。



選手としての苦労話や日ごろの活躍の様子とか、日本や世界のサッカー事情などサッカーにまつわるたくさんのお話を、またちよつとしたサッカー技術を披露していただくと思っております。

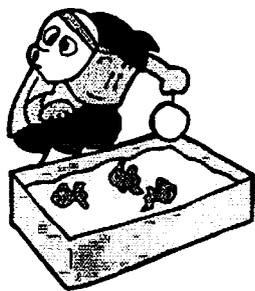
教室への参加については、校区の児童生徒、はもちろんな、校区外の児童生徒でも結構です。精々参加をしてください。

当日は、隣の幼稚園で「夕涼み会」を開催しますので運動場への駐車は、制限させていただきます。「ご注意ください。」

八月四日(土) 水夏まつり

実行委員会から

夏まつり実行委員会は、当日、午後五時から七時ころまでの間に、一般の方(小中学生や大人を含む)の演技発表を計画しています。腕やのどに自信のある方は是非市民センターへ申し出てくださいます。締め切り期日(六月十五日)が迫っています。



当日は、今までの盆踊りや抽選会の実施のみならず

○ 五時から七時まで

募集した演技発表を運動場で

○ 五時から九時三十分分まで

いろいろな夜店を各自自治会の協力により実施して待っています。

精々ご利用ください。

夜店での販売は、予め販売数を把握したいため、チケットを

七月初旬頃より各自自治会を通じ

事前販売をさせていただきます。

詳しくは、六月下旬にお知らせ

いたします。ご期待ください。